



デザイナー水戸岡鋭治先生が クレーレ熱海ゆがわら工房で芸大生に特別講義

日時:9月14日(水) 15:00-17:00

場所:クレーレ熱海ゆがわら工房

水戸岡先生は、新幹線「つばめ」をはじめ、JR九州の幅広い鉄道デザインを手がけるほか、赤字に苦しむ地方路線の「たま電車」「たま駅舎」などのユニークなデザインの鉄道車両、駅舎を提案して、集客力を高めるなど、さまざまな活動をされています。その水戸岡先生がご多忙中、壁画実習ゼミでクレーレ熱海ゆがわら工房で実習中の東京芸大大学院生に向けて今回特別に講義をしていただきます。



たま駅舎



ASOBOY



指宿玉手箱

*クレーレ熱海ゆがわら工房のステンドグラスも水戸岡先生デザインの車両や駅舎に使われています。

水戸岡鋭治 (みとおか えいじ)

1947年岡山県生まれ。県立岡山工業高校デザイン科卒業。1972年ドーンデザイン研究所設立。イラストレーターとして出発し、以後グラフィック、テキスタイル、家具、インテリア、建築、船舶、車両まで、ほぼすべてのデザイン分野で活躍。なかでもJR九州の駅舎、車両の斬新なデザインは、鉄道ファンの枠を越え、広く注目を集め、ブルネル賞・ブルーリボン賞・ローレル賞・日本鉄道賞・グッドデザイン賞など多くの賞を受賞。2011年には「JR九州の車両をはじめとする公共デザイン」で毎日デザイン賞受賞。8/3-8/24まで「水戸岡鋭治の大鉄道時代展 駅弁から新幹線まで」を博多で開催。

◇主なデザイン作品

JR九州の新幹線800系、特急車両の885系、883系、787系、西鹿児島駅、熊本駅ビル、岡山電気軌道の路面電車「MOMO」、和歌山電鉄「いちご電車」「たま電車」「たま駅舎」、富士急行「KABA BUS」など多数。

◇主なテレビ出演

『情熱大陸』(MBS:2009年)

『プロフェッショナル 仕事の流儀』(NHK総合:2011年)など。

◇主な著書

『水戸岡鋭治の「正しい」鉄道デザイン』(2009年 交通新聞社新書、交通新聞社)

『旅するデザイン 鉄道でめぐる九州 水戸岡鋭治のデザイン画集』(2007年 小学館)

『ぼくは「つばめ」のデザイナー 九州新幹線800系誕生物語』(2004年 講談社)など。

◆お問い合わせ先◆

株式会社NKB パブリックアート本部
〒100-0006 tel:03-3504-2107 fax:03-3504-2113
千代田区有楽町1-1-3東京宝塚ビル